

ダム再生

日本ダム協会設立 50周年記念シンポジウム

気候変動による気象の激化に伴い、従来のダム計画を超えるレベルの洪水調節機能が既存ダムに求められています。また、ダムによる水力発電は、カーボンニュートラルに資する国産エネルギーとしてその価値が新たに見直されています。

一方で、ダム堆砂は従来から既存ダムの効用発現にとって重要な課題となっています。地球温暖化への緩和策、適応策としてダムによる洪水調節、水力発電に対するニーズが従前以上に高まっており、既存ダムを長期かつより有効に活用するダム再生についてその方向性を探ります。

日時

令和6年

6月26日 水

13:30~16:00

場所

浜離宮朝日ホール 小ホール

東京都中央区築地5-3-2

主催：一般財団法人日本ダム協会／後援：国土交通省、一般社団法人日本大ダム会議



日本ダム協会 50周年記念シンポジウム

プログラム (予定)

13:00	受付開始
13:30	開会、挨拶
13:45	基調講演
14:15~14:30	休憩
14:30~16:00	シンポジウム
16:00	閉会

登壇者 (予定・五十音順)

新屋 裕生氏

(九州電力株式会社土木建築本部耳川水力整備事務所長)

角 哲也氏

(京都大学防災研究所特定教授 (ICOLD副総裁))

乗京 正弘氏

(一般財団法人日本ダム協会企画委員長、施工技術研究会委員長)

廣瀬 昌由氏

(国土交通省水管理・国土保全局長)

みつはし氏

(ダムマイスター、気象予報士)

佳(よっしー)氏

(ダムマイスター)

注意:登壇者は予告なく変更される場合があります。

参加申し込み方法

以下のURLで「ご案内」をご覧くださいか
又は下のQRコードからオンラインで申し込み下さい。

<http://damnet.or.jp/jdf/50symposium.html>



申し込み締切 ▶ 令和6年 **6月10日(月)**

入場券をメールで返信致しますので、当日は会場入口でご提示下さい。
なお、会場の定員を上回る申し込みがあった場合には、
入場券をお送りできないことがあります (その旨ご連絡いたします)。

■浜離宮朝日ホール アクセス

- 築地市場駅 ▶ 都営大江戸線(A2出口) すぐ
- 築地駅 ▶ 東京メトロ日比谷線(1,2番出口) 徒歩約8分
- 東銀座駅 ▶ 東京メトロ日比谷線/都営浅草線(6番出口) 徒歩約8分
- 汐留駅 ▶ 都営大江戸線(新橋駅方面改札口)/新交通ゆりかもめ(改札口) 徒歩約10分
- 新橋駅 ▶ JR(汐留口)/東京メトロ銀座線(1,2番出口)/都営浅草線(改札口) 徒歩約15分

